

図書館だより

高屋中学校図書館 令和4年6月号

ヨミヨルとヨンドルより

学校図書館蔵書検索サービス利用が始まります。学校図書館に行かずに、蔵書検索や予約ができます。



高屋中学校図書館の本から 図書委員おすすめの本（3年生図書委員）

『くらべる東西』 おかべたかし/文 山出高士/写真 東京書籍 2016



361
オ

★おすすめポイント★
日常生活に関わるものに、東西の違いがあるのがおもしろい
★こんな人におすすめ★
雑学が好きな人

この本を読んで、東日本と西日本の違いが意外とあるんだなと思いました。特にタクシーの違いについて、初めて知ったので驚きました。他にも、コマとか座布団などについて初めて知ることが多く、おもしろかったです。

『5秒後に意外な結末 ミノタウロスの青い迷宮』 桃戸ハル/編著 学研プラス 2017



913
モ

★おすすめポイント★
意外な結末が待っているところ
★こんな人におすすめ★
本があまり好きではない人

この本には100もの話があり、それぞれの題名がとても気になります。どの話もおもしろくて飽きずに読めると思います。ひとつの話が短く2ページで終わるので、本が苦手だったりあまり好きでない人でも読みやすいです。2ページのうち、1ページ目はおもしろかったり悲しかったりといういろいろな気持ちになるけれど、2ページ目には意外な結末が待っています。ぜひ読んでみてください。

『花もて語れ』シリーズ 片山ユキヲ/著 小学館 2010～



←表紙は第2巻のものです

809
カ

★おすすめポイント★
主人公佐倉ハナは普段は人と話すのが苦手だけど、朗読するときは堂々としている
★こんな人におすすめ★
朗読に興味がある人、マンガが好きな人

主人公である佐倉ハナは人前で話すことが苦手ですが、特技は朗読で、まるでその物語の中に入ったかのように錯覚させるほど！！声だけで、情景を想像させることができるなんてすごいいいと思いました。果たして、この先どんな成長があるのか、ぜひご覧ください。学校図書館には全13巻あります。

『夜は短し歩けよ乙女』 森見登美彦/著 角川書店 2008



913
モ

★おすすめポイント★
「黒髪の乙女」の可愛さと「私」の間抜けさ
★こんな人におすすめ★
ほんの少しだけ日常離れた日常を味わいたい人

この本は、京都でのある男女の二つの視点から構成されています。どこまでも素直でまっすぐな「黒髪の乙女」と、そんな彼女にひそかに想いを寄せる「私」の恋愛ファンタジーです。作者の独特な言葉選びにも注目です。「杏仁豆腐の味にも似た人生の妙味を心ゆくまで味わってください。願わくは彼らに声援を。（この二つの文章は作者の独特な表現を使って書きました。）」

『死後の恋』 夢野久作/著 ホノジロトヲジ/絵 立東舎 2019



913
ユ

★おすすめポイント★
綺麗な絵とともに、少し不気味なストーリーが進んでいきます
★こんな人におすすめ★
イラストが好きな人、文豪の作品に興味がある人

あるロシア人を支配しているという「死後の恋」。極めて不可思議で崇高であるというその運命を、日本人の兵士は聞くこととなります。革命や戦争といった薄暗いストーリーの中に、青年リヤトニコフと彼が持つ宝石の明度の高さはとても印象的です。グロテスクなシーンでありながらも、白く清純で繊細な線とともに描かれたその光景を、この話を、あなたは信じますか？